



飛 翔

伊仙町立犬田布中学校

犬田布中キャッチフレーズ **飛翔の教育**
「心地よいあいさつ」「輝く瞳」「自立」

HP アドレス <http://www.t2.toku-vision.com/~inuchu/>

生徒会スローガン “挑む”

校長 高瀬 茂

今年度の生徒会スローガンは“挑む”です。挑むには、立ち向かっていく、挑戦するという意味があります。コロナの影響で学校も休校があり、行事の変更や延期、行動や移動の制限がある中にも生徒の欠席・遅刻者ゼロの日が増え、学習に懸命に取り組んでいる姿を見て頼もしく感じます。今後も様々な困難に立ち向い、挑戦する姿を大いに期待しているところです。

さて、有名な教育学者の森信三氏は、

つねに腰骨をシャンと立てることー これ人間の根性が入る極秘伝なり。

人間は心身相即的存在ゆえ、性根を確かなものにしようと思えば、まず身体からおさえてかからねばならぬ。それゆえ、「腰骨を立てる」以外に、真に主体的な人間になるキメ手はない。「腰骨を立てる」ことは、エネルギーの不尽の源泉を貯えることである。

この一言をわが子にしつけ得たら、親としてわが子への最大の贈り物といってよい。

一 腰骨を立て 二 アゴを引き 三 つねに下腹（丹田）の力を抜かぬこと
同時にこの第三が守れたら、ある意味では達人の境といえよう。

りつようきょういく

と立腰教育の重要性を唱えられています。私も昔、担任の先生から「体を起こしなさい。姿勢が悪い。」と注意を受けたものでした。人は意識しないと姿勢が崩れるようです。また、健康を維持するにも姿勢が大切なようです。この文章の中に～人間の根性が入る極秘、性根を確かなものにする、主体的な人間になる～とあるように、まさに社会に貢献する人材として育つことに繋がるのではないかと考えます。

生徒の皆さんには、学習をするにも体と心は表裏一体、「心をシャキッとさせるには、体を起こしてシャキッとさせること。一方、心がシャキッとしているときは、体もシャキッとしている。」と言われる極秘を是非マスターしてほしいと願います。

令和2年度PTA役員を紹介します

紙面決議により、新しいPTA役員が選出されました。役員の方々よろしくお願ひします。また、会員の皆様の御協力をよろしくお願ひします。

- | | |
|--------|---------------|
| 会 長 | 原根 進 (2年) |
| 副 会 長 | 屋島 啓孝 (1年) |
| | 窪田 寛之 (1, 2年) |
| 監 事 | 上野 明 (3年) |
| | 河島 範枝 (1, 2年) |
| 書 記 | 小倉 剛 (教頭) |
| | 坂元 寿史 (PTA担当) |
| 会 計 | 田之頭 愛 (事務主査) |
| 1年委員長 | 勝 浩 |
| 副委員長 | 實 伸五 |
| 2年委員長 | 廣畑 真奈美 |
| 副委員長 | 牧本 智美 |
| 3年委員長 | 上野 さとみ |
| 副委員長 | 郷 かおり |
| 研修部長 | 松岡 由紀 (2年) |
| 保健体育部長 | 寺本 拓民 (2年) |
| 生活指導部長 | 郷 浩和 (3年) |
| 事業部長 | 牧本 和英 (2年) |

【敬省略】



主な行事予定

1日(月)	教育相談・弁論原稿作成(~5日) 自立を目指して週間(~5日)
2日(火)	内科検診
3日(水)	全校朝会, ワンダフルタイム(全校体育)
4日(木)	ALT来校
5日(金)	眼科検診
12日(木)	パワーアップ研修・研究授業研修(音楽)
13日(土)	土曜授業
17日(水)	ワンダフルタイム(学級専門部会) テスト前部活動停止(~25日) 家庭学習強調週間(~25日)
18日(木)	歯科検診
19日(金)	生徒会専門委員会・代議委員会 ALT来校
21日(日)	町クリーン作戦
24日(水)	期末テスト1日目
25日(木)	期末テスト2日目, 救命救急教室
26日(金)	期末テスト3日目
29日(月)	薬物乱用防止教室 自立を目指して週間(~7月3日)
30日(火)	俳句教室(3年生) スクールカウンセラー来校(午後)

期末テスト・・・ 目標 → 計画 → 実践
やればできる! 頑張りを得点に! 犬中生ファイト!!

新型コロナウイルス3つの顔

新型コロナウイルス感染症には、3つの「こわい顔」があると言われています。そして、3つの「こわい顔」に立ち向かう勇気ある行動が求められています。徳之島では幸い感染例はありませんが、この「こわい顔」は、コロナウイルスだけでなく、これまでもいろいろな病気や事象で起こっています。

第1の顔「病気」 … 重症化して肺炎を引き起こす、死に至るなど身体に影響を及ぼす危険。

第2の顔「不安」 … 未知な部分も多いことから、新型コロナウイルスへの不安や恐れ。

第3の顔「差別」 … 不安や恐れ、ストレスから生まれるいじめ、偏見、差別。

- ・ 感染された方、家族、友人、勤務先、地域などへの誹謗中傷や偏見、疎外。
- ・ 感染者の治療のために患者と接する医療関係者への偏見。
- ・ 国や民族に対する非難や差別、蔑視。
- ・ 国と国との分断、国際協力の放棄など。

そして、これら3つ「こわい顔」は、負のスパイラルでつながり、例えば「あの人は咳をしている、コロナなんじゃないか」「コロナウイルスが流行っている地域のものを買うのはやめよう」と思ったり、「熱があるけど怖いから黙ってよう」という行動を招くことで“感染症”が広がっていく可能性があります。

「こわい顔」に立ち向かう行動

第1の顔「病気」 → 「手洗い」、「咳エチケット」、「3密を避ける」などウイルスから自分を守る行動を、自分のためだけでなく、周りの人のためにもする。

第2の顔「不安」 → 不安になったり、こわくなったりする気持ちに振り回されず信頼できる人に相談する。

第3の顔「差別」 → うわさや、書き込みが正しい情報なのか確かめる。自分の言動で、相手がどんな気持ちになるか考える。感染拡大防止や社会を支えるために、毎日頑張っている人がいることを理解し、感謝する。

自分を、そしてまわりの人を理解し大切にすることを、正しい知識正しい行動が大事です

(参考資料～日本赤十字社「新型コロナウイルス3つの顔を知ろう！」、
県教育庁人権同和教育課「新型コロナウイルス感染症に負けないためにみんなで力を合わせて立ち向かおう！」)

5月の行事から

生徒総会



1年野外活動

3年勤労体験活動



学校ホームページについてお知らせ

今年度、学校ホームページをリニューアルしました。それに伴い、ブログもホームページ上で掲載します。これまでのアメーバブログについては、今後更新しないこととなります。

ホームページについては、今後、随時更新していきます。是非ご覧ください。

HP アドレス

<http://www.t2.toku-vision.com/~inuchu/>

なお、学校だより1号でお知らせしたように、写真の掲載について配慮が必要な場合は、遠慮なく学校へ御連絡ください。